

令和7年8月大雨で床上・床下浸水の被害に遭われた方・地域の方へ

こんな心配ありませんか・・・

- 床上まで浸水したが、このまま住み続けられるか心配
- かびが心配。浸水した床・壁の乾燥・消毒はどうしたらいいか教えてほしい。
- 被災した家屋の修理等にどんな公的支援が受けられるかなど

浸水後も住み続けられる住まいのために適切な対応を専門家（建築士）が教えます。

実施日時・場所

	日にち	時間	場所
1	8月21日（日）	13時30分～	稲佐公民館
2	8月28日（木）	18時30分～	福祉センター
3	8月31日（日）	13時30分～	ゆめステーションこのは

講師： 熊本県建築士会 災害対策特別委員長
廣田清隆 氏

- ・ 1時間程度の講習後に質問等にも応じます。
- ・ 被害に遭われた家庭へ「消毒薬」をお配りします。

主催 玉東町災害ボランティアセンター（TEL080-2703-4819）
玉東町社会福祉協議会
共催 玉東町保健こども課（TEL0968-85-3135）